

書名	謎解き「日本書紀」 誰が古代史を塗り替えたのか			著者名	関裕二/著			
出版社	実業之日本社	ISBN	978-4-408-45662-1	本体価格	¥660	発売	2015/11/19	
内容	古代史を知るうえで重要な手がかりとされる『日本書紀』の内容は、でっちあげられたものだった?! その真相をえぐる問題の書。							

書名	語り継ごう日本の思想			著者名	國武忠彦/他編・著			
出版社	明成社	ISBN	978-4-905410-37-9	本体価格	¥2,000	発売	2015/11/1	
内容	聖徳太子、古事記、万葉集、太平記、世阿弥、葉隠、二宮尊徳、吉田松陰、勝海舟、伊藤博文教育勅語、樋口一葉、正岡子規、乃木希典、小林秀雄…古代から現代まで67篇の珠玉の言葉がここに甦る。							

書名	天平の女帝 孝謙称徳			著者名	玉岡かおる/著			
出版社	新潮社	ISBN	978-4-10-373715-5	本体価格	¥1,800	発売	2015/11/27	
内容	奈良時代、2度皇位についた偉大な女帝がいた。孝謙称徳帝の秘められた愛と死の謎を女官たちが解き明かす、著者初の本格歴史小説。							

書名	古墳時代の生産と流通			著者名	和田晴吾/著			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-09344-6	本体価格	¥3,800	発売	2015/10/28	
内容	古墳時代の漁具・石造物・金属器などの遺物について、その素材や使用方法を製作者・使用者の視点から検討。大陸・朝鮮半島からの技術の伝播と日本での展開を追究し、生産・流通システムと政治権力との関係を論じる。							

書名	回顧入江泰吉の仕事			著者名	入江泰吉／写真 入江泰吉記念奈良市写真美術館／編			
出版社	入江泰吉記念奈良市写真美術館	ISBN	978-4-8381-0539-7	本体価格	¥3,800	発売	2015/10/24	
内容	未発表作品から代表作まで367点収録。大阪時代の「文楽」から「入江調」と親しまれた風景作品まで、奈良大和路に半生を捧げた写真家・入江泰吉の写真人生を辿る。							

書名	日本人と漢字			著者名	笹原宏之／著			
出版社	集英社	ISBN	978-4-7976-7307-4	本体価格	¥1,100	発売	2015/11/26	
内容	中国からきた漢字を、情緒と繊細さをもって独自のものに変えてきた日本人。中国では漢字の音が重視されたが、日本では形や意味にもこだわった。歴史と共に変化する漢字の面白さを学べる一冊。							

書名	西国三十三所めぐり			著者名	中田昭／写真			
出版社	JTBパブリッシング	ISBN	978-4-533-10722-1	本体価格	¥1,600	発売	2015/10/28	
内容	古くから庶民に愛されてきた、西国の観音霊場の魅力を、美しい写真と読みやすい文章で、歴史から見どころまで分かりやすく紹介する。							

書名	性のタブーのない日本			著者名	橋本治／著			
出版社	集英社	ISBN	978-4-08-720810-8	本体価格	¥780	発売	2015/11/17	
内容	『古事記』や『源氏物語』など古典を読み解き、錦絵、浮世絵に描かれたセックスのリアリティに迫る。タブーはないがモラルはあるという、世界に類を見ない日本の性文化の豊饒に迫る、驚天動地の日本文化論。							